

学修目標

組織標本の観察を通して口腔諸組織の組織構造と発生過程を理解する。乳歯の形態的な特徴や発育に伴う歯列の変化を、歯型彫刻や歯列模型上での計測を通して学修する。

- 教科書：1 2017 実習マニュアル・実習課題と進め方手順書(オンライン無償配付)
2 カラーアトラス口腔組織発生学 第4版(わかば出版)
- 参考書：指定しない
- 授業時間：9月8日～22日及び12月1日～12月22日の金曜日 14:00～16:50 計7回と
平常試験2回[12月11日, 25日(いずれも月曜第1時限)]
- オフィスアワー：山崎 洋介 月曜日 12:00～13:00 (但し第7-9回実習については小児歯科)
- 成績評価：12月11日(月)の試験(第1-5回実習が出題範囲)と12月25日(月)の
平常試験(第7, 8回実習が出題範囲)で評価するが、提出物や受講態度
などが不良の場合は減点評価することがある。
- 注意事項：
 - ・ 第1-3回の実習では3 group で実習課題3つ[A, B, C]をローテートする(詳細別途通知)が、受講は第2, 3実習室のいずれかとなる。
 - ・ 実習マニュアル, 講義ノート, 色鉛筆(12色程度)を用意。白衣着用。
 - ・ 実習の進行や理解, 受講態度等に問題がある場合, 補完措置を課す。
 - ・ やむなき事情により実習を欠席する/した場合は, 事前あるいは当該実習日の翌日までに自分で担当教員に連絡し, 指示を仰ぐこと。
- 準備学習：事前に実習マニュアルやアトラスを読んで実習内容を理解して臨むこと。
- 準備学習時間：準備学習に記載された事項に必要なだけの時間を充てて予習を行うこと。

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第1-3回 9月8日(金) 9月15日(金) 9月22日(金) 山崎 洋介 湯口 真紀 磯川 桂太郎 渡瀬 哲郎 清水 治 白土 昌之 難波 祐一 菱川 秀樹 若尾 孝一 藤波 一典 篠塚 恵造 鈴木 里恵 金沢 紘史	1. 体節の発生 [課題A] (教1) 第1回課題シート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初期胚の組織標本の観察と課題シートでの順次設問への解答作成を通して, 体節 somite の形成・分化の発生学的特徴と運命を整理・理解する。
	2. 骨発生 [課題B] (教1) 第2回課題シート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軟骨内骨化と膜内骨化を認めうる組織標本の観察と課題シートでの順次設問への解答作成を通して, 2つの骨発生様式と置換骨・膜性骨との関係, 分布, 特徴を整理・理解する。
	3. 筋発生 [課題C] (教1) 第3回課題シート	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒト顎部5カ月齢および9カ月齢の組織標本の観察と課題シートでの順次設問への解答作成を通して, 顎顔面部の発生する主要な諸筋の由来, 分布, 神経支配を整理・理解する。

9月29日～11月24日の金曜午後の実習は『口腔組織実習』を行う

<p>第4回 12月1日 山崎 洋介 湯口 眞紀 磯川 桂太郎 渡瀬 哲郎 大津 博司 斎藤 登 高木 英男 森川 保 難波 祐一 篠塚 恵造 鈴木 里恵 金沢 紘史</p>	<p>4. 歯の形成 1) 蕾状期の歯胚 2) 帽状期の歯胚 3) 鐘状期の歯胚 (教2) pp. 21-32, 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 顎顔面の各部と歯胚の発育状態を比較し、歯堤から歯胚の各ステージへの発生が進行する過程を学ぶ。 ・ 蕾状期, 帽状期, 鐘状期の歯胚で観察できる「歯堤, 歯蕾, エナメル器, 外エナメル上皮, 内エナメル上皮, エナメル芽細胞, 星状網, 中間層, 歯乳頭, 歯小囊, 代生歯堤, 代生歯胚, 歯頸彎曲, Korff 線維, 上皮真珠」をスケッチしながら, これらを顕微鏡下で“同定できて, 他者に指し示せる”ようになる。
<p>第5回 12月8日 山崎 洋介 他 10名</p>	<p>5. 歯の形成 4) 退縮エナメル上皮 5) 歯根の形成 6) 乳歯の脱落と交換 (教2) pp. 97-101, 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯根形成, 歯の萌出, 脱落・交換に際して観察できる「Hertwig 上皮鞘, 上皮隔膜, セメント芽細胞, 象牙芽細胞, Sharpey 線維, Malassez 上皮遺残, 退縮エナメル上皮, 破歯細胞」などをスケッチしながら, これらを顕微鏡下で“同定できて, 他者に指し示せる”ようになる。
<p>第6回 12月11日(月) 9:00～9:50 山崎 洋介 湯口 眞紀 渡瀬 哲郎 磯川 桂太郎</p>	<p>「平常試験」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1-5回の実習を範囲とする試験を実施する。詳細は別途通知する。
<p>第7回 12月15日 高森 一乗 白川 哲夫 武井 浩樹 石山 未紗</p>	<p>6. 乳歯の形態的特徴 1) 乳歯のスケッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳歯独自の形態的特徴を臨床的視点に立って理解する。 ・ 乳歯と後継永久歯の形態的な違いを, それぞれの歯のスケッチにより理解する。
<p>第8回 12月22日 高森 一乗 他</p>	<p>7. 乳歯列の特徴 1) 歯列模型の計測と分析</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳歯列の形態的な特徴を把握し, その成長による変化について理解する。 ・ 乳歯列の計測法を知り, その意義を理解する。

第9回12月25日(月) 10:00～10:50 高森 一乗 他	「平常試験」	・ 第7, 8回の実習を範囲とする試験を実施する。詳細は別途通知する。
---	--------	-------------------------------------